



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン  
 コード番号 3319 URL <http://www.golfdigest.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 酒井 敦史 (TEL) 03-5408-3188  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	4,209	13.8	58	—	60	—	20	—
27年12月期第1四半期	3,699	—	△33	—	△32	—	△34	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 20百万円 ( —%) 27年12月期第1四半期 △34百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	1.14	1.12
27年12月期第1四半期	△2.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	8,819	4,824	54.7	270.25
27年12月期	9,174	4,882	53.2	274.97

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 4,822百万円 27年12月期 4,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	5.50	5.50
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期 (予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

第2四半期末及び期末配当については、本日公表いたしました「剰余金の配当 (中間配当) の実施及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600 ～20,300	8.6 ～12.5	900 ～1,050	8.7 ～26.8	890 ～1,040	9.0 ～27.4	450 ～600	4.6 ～39.4	25.22 ～33.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	17,843,200株	27年12月期	17,746,600株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	43株	27年12月期	43株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	17,773,724株	27年12月期1Q	15,176,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融証券取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年1月1日～平成28年3月31日)における経営環境は、緩やかな回復基調が継続しているものの、中国をはじめとする新興国、資源国経済の先行きへの懸念が強い中で、回復の動きは緩慢であり、また個人消費についても名目賃金の伸びの鈍化や消費者マインドの低下等から厳しい状態で推移しております。

インターネットを取り巻く環境は、引き続きスマートフォンやタブレット等のモバイル端末の普及が進み、Eコマース市場やモバイル端末向け広告市場、その他の各種関連サービス市場等は大きな成長を続けております。ゴルフ市場における一般消費者の需要スタイルもモバイル端末の普及の影響を反映し、大きく変化しております。

このような環境下、当社グループは、当期を「第二創業期」のスタートと位置づけ、まずは初心に立ち戻り、ゴルフ専門のITサービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力強化を推進してまいりました。特に成長著しいモバイル端末向けサービスは引き続き最重要テーマとして捉え、徹底的に強化・改善に努めてまいりました。また、当期は「冒険」をテーマとして、既存事業の着実な成長とともに、海外展開、新規事業への着手を視野に、さらなる成長のための新しい取組みを積極的に行ってまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,209百万円(前年同期比13.8%増)、営業利益58百万円(前年同期は営業損失33百万円)、経常利益60百万円(前年同期は経常損失32百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益20百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失34百万円)となり、第1四半期としては平成20年12月期以来の黒字となりました。

主要セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### 『リテールビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高3,012百万円(前年同期比13.0%増)、売上総利益692百万円(前年同期比10.6%増)となりました。

モバイル端末向けサービスの向上をはじめとしたお客様の利便性を高める取組みを強化したほか、お客様のニーズを的確に捉えた商品の品揃えと販売促進活動等が奏功し、売上高は前年実績を上回りました。また、継続的に取り組んでいる仕入・販売管理手法の改善と最適化により、収益性を維持し売上総利益も前年を上回りました。

#### 『ゴルフ場ビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高1,015百万円(前年同期比18.9%増)、売上総利益815百万円(前年同期比22.5%増)となりました。

継続的に取り組んでいるモバイル端末向けサービスの向上施策により、PCに加えモバイル端末を経由したビジター数が増加しました。更に、ゴルファーのニーズに対応した予約サービスの提供により、ゴルフ場送客人数を伸ばすことができました。また、事前決済型予約サービスも引き続き好調に推移した結果、前年に比べ大幅増収増益となりました。

#### 『メディアビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高176百万円(前年同期比5.7%増)、売上総利益137百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

充実したコンテンツを提供することに注力し、モバイル端末を経由したビジターを獲得することができました。また、広告受注が堅調に推移し、売上高、売上総利益ともに前年を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ354百万円減少し、8,819百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末に比べ296百万円減少の3,995百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ57百万円減少の4,824百万円となりました。

主要な勘定残高は、入金が進んだことで売掛金が261百万円、償却等によりソフトウェアが74百万円それぞれ減少したほか、支払に伴い買掛金が208百万円、未払法人税等が224百万円、賞与引当金が71百万円それぞれ減少、短期借入金は450百万円増加しました。利益剰余金は配当金の支払等により77百万円減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の連結業績予想につきましては、平成28年2月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定により取得価額の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57条-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,841,062	2,823,088
売掛金	1,944,129	1,682,476
商品	2,025,242	2,045,950
仕掛品	1,189	4,136
貯蔵品	16,587	16,273
その他	412,593	367,085
貸倒引当金	△2,798	△2,386
流動資産合計	7,238,005	6,936,624
固定資産		
有形固定資産	247,587	267,918
無形固定資産		
ソフトウェア	804,339	729,999
その他	177,618	176,912
無形固定資産合計	981,958	906,911
投資その他の資産		
その他	711,573	714,588
貸倒引当金	△4,747	△6,198
投資その他の資産合計	706,826	708,390
固定資産合計	1,936,372	1,883,221
資産合計	9,174,378	8,819,846
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,562,200	1,354,140
短期借入金	1,000,000	1,450,000
未払法人税等	232,788	8,022
賞与引当金	83,072	11,463
ポイント引当金	187,614	173,935
株主優待引当金	14,076	9,513
その他	1,135,082	908,155
流動負債合計	4,214,834	3,915,231
固定負債		
役員退職慰労引当金	53,746	56,995
資産除去債務	12,466	13,591
その他	11,039	9,586
固定負債合計	77,252	80,172
負債合計	4,292,087	3,995,404

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,404,770	1,414,694
資本剰余金	2,392,922	2,402,846
利益剰余金	1,084,329	1,006,985
自己株式	△9	△9
株主資本合計	4,882,013	4,824,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,276	△2,389
その他の包括利益累計額合計	△2,276	△2,389
新株予約権	2,554	2,315
純資産合計	4,882,290	4,824,442
負債純資産合計	9,174,378	8,819,846

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	3,699,557	4,209,607
売上原価	2,269,724	2,563,304
売上総利益	1,429,833	1,646,303
販売費及び一般管理費	1,463,202	1,587,747
営業利益又は営業損失(△)	△33,369	58,555
営業外収益		
受取利息	73	271
不動産賃貸料	2,890	3,108
その他	1,237	564
営業外収益合計	4,201	3,945
営業外費用		
支払利息	2,464	959
その他	1,051	709
営業外費用合計	3,516	1,669
経常利益又は経常損失(△)	△32,683	60,831
特別利益		
投資有価証券売却益	—	67
新株予約権戻入益	1,440	—
特別利益合計	1,440	67
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△31,242	60,899
法人税、住民税及び事業税	1,561	10,590
法人税等調整額	1,514	30,046
法人税等合計	3,075	40,637
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,317	20,261
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△34,317	20,261



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,317	20,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139	△113
その他の包括利益合計	△139	△113
四半期包括利益	△34,457	20,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,457	20,148

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。